



# 宇津木台 森遊会 実施報告

## 「第10回定例活動」

No.2025-10

実施日	2026年1月25(日) 10:00~12:30	天候：晴れ	記録：金森
場所	宇津木台緑地 (八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者：4名 井手、中村、松本、金森		

### 実施内容

活動15年目の第10回目。冬晴れの雑木林、風はなく、さほど寒くない。

筍のシーズンを前に竹林の整備を行う。昨年の筍はイノシシと人間による盗掘で親竹が全く残らなかった。イノシシは仕方ないとしても盗掘禁止の看板を掲示したにもかかわらず日中堂々と探し回る輩を目撃した。今年はイノシシで駄目だと言っていたので常習犯だろう。本来ならば通報しても良かった。

親竹が盗られた後に細い竹が無数に生え、日当たりがいいので草が繁茂し、夏場は竹林に入るのが困難なほどに荒れていた。草は枯れたが特に細い竹は背が低いため見通しが悪いので伐ることにする。

枯れて散乱した竹筒を片づけ特に細い竹や笹を伐る、枯れた草を集める、仕上げに残す竹の枝を背丈ほどの高さまでの分は伐っておく。歩きやすく見通しが良くなったので筍が出ても駆除しやすい。

今年は親竹を残したい、残せれば昨年の細い竹を伐ることができる。

毎年4月に開催している森のコンサートはメンバーで話し合い、諸般の事情で行わないことにする。

今回は巣箱の掃除と補修を行う。



冬晴れの雑木林



諸般の事情で今年は森のコンサートを行わないことにした



コンサートステージ



昨年伐った竹の葉が落ちて散らばっているので片づける



枯草や笹、背丈の低い竹で覆われており見通しが悪い



まずは笹や細い竹を伐って歩き回れるようにする



さらに竹の枝は背丈ほどの高さまで伐って見通しをよくする



歩きやすく見通しが良くなったので筍が出ても駆除しやすい



今年は親竹を残したい、残せれば昨年の細い竹を伐ることができる



**連絡事項** ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋は小1個を指定の場所に置く。